令和４年度第１回八代市公民館運営審議会　会議録

日時：令和 4 年 8 月 23 日（火）午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分
会場：八代市公民館　会議室

出席委員　　髙田委員、松本委員、小笠原委員、久木田委員、松島委員、平木委員
欠席委員　　倉野委員、野間委員、小島委員、西田委員、山田委員
事 務 局　　髙﨑生涯学習課長、林田課長補佐兼管理係長、宮尾生涯学習推進係長、
村橋参事、永吉参事、鶴田参事、沢田参事、岩田主任

１．開会

２．委員長あいさつ

３．公民館長（生涯学習課長）あいさつ

４．議事

（１）生涯学習課の組織体制について

事務局説明
八代市教育委員会生涯学習課組織、管理施設について説明。
【質疑応答・意見】（抜粋）
Ａ委員：今、坂本にあった施設が２つ無くなったと説明があったが、後は何か使用するのか。
事務局：藤本社会教育センターと中津道社会教育センターの２つの施設を今年の３月３１日に廃止した。その後は、「みんなの家」として自治公民館的な施設に整備する予定である。現在、解体作業が終わり、年明け１月頃から「みんなの家」の整備を開始し、来年の７～８月頃に完成予定となっている。また、その２つの解体後の場所には災害公営住宅を建設することとなっている。

（２）公民館活動について

①公民館等施設整備事業
事務局説明
公民館施設整備事業の令和３年度実績、令和４年度計画について説明。
令和３年度八代市公民館ホール利用状況、令和３年度八代市公民館会議室等利用状況について説明。
【質疑応答・意見】　無し

②生涯学習推進事業

事務局説明

公民館講座及びおでかけ公民館講座の令和３年度実績、令和４年度計画について説明。
やつしろ市民大学の令和４年度計画について説明。
公民館講座かわら版及び公民館講座ＷＥＢ版の令和３年度実績、令和４年度計画について説明。
家庭教育学級及び生涯学習推進大会の令和３年度実績、令和４年度計画について説明。
自主講座クラブの登録・活動支援について説明。

【質疑応答・意見】（抜粋）

Ｂ委員：自主講座クラブの件で２つお願いがある。１点目は、翌月しかコミセンの予約ができないことである。せめて半年とか１年位前に予約ができないだろうか。もう１つは、毎週やっている団体があるが、自分たちの団体は２回しかできない。そこで疑問に感じ質問をした。

事務局：まず、半年前から予約ができなかといことに対しては、会場はコミュニティセンターを利用されていると思う。コミュニティセンターの管理運営は市民活動政策課で行っており、調整については市民活動政策課との協議が必要である。他の団体との兼ね合いもあり、半年前からの予約は難しいと考えるが、コミュニティセンターに相談されたほうがいいと思う。
それから、もう１件。自主講座クラブについては、変更申請を提出していただき、許可ができれば、毎週利用することは可能である。変更申請はいつでもできる。ただ、生涯学習課からコミュニティセンターへ聞き取りをして、どうしても毎週使うのは難しいという時は変更できない。

Ｃ委員：これまでの実績並びに計画を報告いただき、まさに生涯学習だなと考えがした。幅広い分野で多岐に渡っているなという感じがした。
課長さんから冒頭にご挨拶があったように２０２１年にデジタル庁が併設され新たな時代に突入し大変豊かな社会が築かれるわけであるが、一方ではどうしてもそのようなデジタル化の波に乗れない世代、弱者が出てくる。特に私共団塊の世代にはそのようなことが重くのしかかってくると思う。今まで紙でしか書類を見たことがなかった人がペーパーレスあるいはキャッシュレス、そういう形へと移り、そういう社会に目を向け、時代の流れに合わせた施策をするといいような意味だと思うが、ぜひそのような形でお取り組みいただきたいと思う。私共弱者に厚くお願いを申し上げたい。例えば、出前講座は秘書広報課が担当であるが、さらにタイアップいただいて、地域住民から講座のお願いがあった時には、よろしくどうぞお願い申し上げたい。
それからもう１点、それぞれの地区の自治公民館、いわゆる町内、地域住民にもっとも身近な施設というのが自治公民館ということで、生涯学習課のほうにお願いを申し上げて新しい町内の公民館建設に今年の８月２日に着手し、２月完成を目指している。建設にあたり建設資金の積み立てが不足していたが自治総合センターの助成いただくことができた。そのご報告とお礼を申し上げたいと思った。新たな施設ができれば更に地域の生涯学習の拠点として老人から子

供まで公民館に集うことができると大変期待をいたしている。ただ国の事業には限りがあり、市の方でも自治公民館の助成事業も例えば限度額２００万を３００万、３００万を４００万くらいに努力いただくと地域の公民館建設について弾みがつくと思う。併せてよろしくお願い申し上げたい。

事務局：デジタル社会に向けた取り組みとして、この資料の中にも盛り込んである。どうしてもデジタル化が不得手というかたやなかなか馴染みにくい傾向が強いかと思う。４ページの一番下にある、はじめてのスマホ講座や５ページ目の令和４年度かんたんスマホ講座を今年度は担うようにしている。前期で実施したところ、多くの方に申し込みをいただいたので、後期でもこの講座を取り組む予定である。八代市の方では誰一人取り残さないというような言葉も使っており、できるだけ多くの方がデジタルに馴染めるように、生涯学習の中ではそれのきっかけというか簡単なことからスタートし、取り組みを進めていきたい。それから、２つ目の自治公民館の件ですが、コミュニティ助成のほうはなかなか県内でも助成の決定を受けるのはなかなか難しい状況だが、今年度は決定をいただいた。毎年数件の申し込みがあるが、なかなか決定まで至らないという状況がある。それから、八代市の中にも、助成の事業や補助金を支払う事業がある。先ほどのお話のように額を増やすのも一つの方法と思うが、対象は現在新築や改修としているが、空き家も非常に増えている状況であるので、そういうところも対象に加えたい、見直しも検討したいと思っている。

既存の建物を活用することによって、これまで使ってない建物が使えるようになり、また、新築して大きい財産を町で負担するより少し安価な額でこれまでの建物を活用する方法も必要ではないかと考えている。見直しについては今検討段階である。

Ｃ委員：是非、よろしくお願いしたい。

Ｄ委員：ＷＥＢ講座の視聴者数はどれくらいいるか。

事務局：６ページの公民館講座ＷＥＢ版の令和３年度実績は、まず上から簡単キャンプ飯講座は２０７件、布マスクの作り方講座が５０件、八代ふるさと料理伝統食クッキング講座が２００件、暮らしに役立つ生命保険講座が２０件、簡単キャンプ飯講座お手軽おやつ編が１２１件、それからＬＧＢＴＱ講演会が１５件となっている。ただし、暮らしに役立つ生命保険講座とＬＧＢＴＱ講演会は申し込まれた方に対してだけ配信をしている。

③その他関連事業等

事務局説明

青少年体験活動事業「キッズチャレンジ」及び二十歳の集い（成人式）の令和３年度実績及び令和４年度計画について説明。

【質疑応答・意見】　無し

④公民館以外の社会教育施設整備事業

事務局説明

八代市さかもと青少年センター、八代市社会教育センター（７施設）、八代市二見自

然の森、八代市八竜山自然公園、八代市赤星公園の利用状況について説明。
自治公民館整備費補助事業、自治総合センターコミュニティ助成金及び自治公民館再建支援事業の令和３年度実績及び令和４年度計画について説明。
【質疑応答・意見】　無し

５．連絡事項

６．閉会

以上、本議会の経過及び結果が正確であることを証するため、八代市審議会等の設置及び運営に関する基本指針第１７条の３の規定により会議録を作成し、委員長がこれに署名又は記名押印する。

令和　　年　　月　　日

八代市公民館運営審議会
副委員長